

瀬戸内町告示第27号

財政状況の公表に関する条例（昭和47年瀬戸内町条例43号）第2条の規定により、令和5年度決算および令和6年度上半期の財政状況を瀬戸内町ホームページにて公表する。

令和6年11月1日

瀬戸内町長 鎌田 愛人



令和6年度 上半期

財政状況の公表

鹿児島県 瀬戸内町

目 次

財政動向及び財政方針	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1	令和5年度 決算のあらまし	2
	(1) 概要	2
	(2) 各会計実質収支の状況	2
	(3) 一般会計歳入の状況	8
	(4) 一般会計歳出の状況	10
	(5) 町債の状況	12
2	令和6年度 上半期財政運営のあらまし	13
	(1) 予算の規模	13
	(2) 予算の執行状況	15
3	町有財産の状況	17

I 財政動向及び財政方針

本町では、町民の皆様にも町財政について正しく理解していただくため、町条例に基づき毎年5月1日及び11月1日の2回、財政状況を公表しています。今回は、令和5年度決算及び令和6年度上半期の財政運営を中心に財政状況を公表します。

本町の財政状況について、一般会計は、令和5年度決算において、災害復旧費、土木費が増加、教育費、農林水産業費、商工費が減少しています。加計呂麻島ターミナル施設整備が主なハード整備事業となっています。

特別会計は前年度に引き続き各特別会計において赤字決算はありませんでした。今後も健全な財政運営に努めます。

また、令和6年度より農業集落排水事業と簡易水道事業が地方公営企業法適用となり、水道事業と同じ会計制度に変わります。

本町の財政状況は、これまでの絶え間ない財源確保対策と節減努力等により、着実に健全化が進んでいます。しかしながら、公共施設の老朽化対策、既存のインフラ施設の維持管理、さらに物価高騰や賃金増等に対応するために財源の確保は引き続き重要になります。本町全体の資産再構築においては、長期的視野で計画的に取り組み、事業を平準化することで財務の悪化を回避するように努めます。

国の令和6年度の地方財政対策においては、足元の物価高に対応しつつ、持続的な成長に向け、GX、DX、少子化対策・こども政策の抜本強化を含む包摂社会の実現等による新しい資本主義の加速に取り組むとあります。

経済・財政一体改革を着実に推進するとともに、施策の優先順位を洗い直し無駄を徹底して排除しつつ予算の中身を大胆に重点化するとしています。

このような状況にあっては、地域活性化につながる事業に重点的に投資しつつ、全体を平準化する予算編成制度を構築することで「地方創生と財政健全化をバランスよく推進できる持続可能な財政運営」を目指す必要があります。そのため、より一層の経費節減努力と主要事業への重点配分を行うなど、メリハリの効いた予算編成と持続可能な財政運営に努めてまいります。

3) 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計・事業勘定の歳入歳出決算額は、予算額1,343,381千円に対し、歳入決算額1,278,049千円、歳出決算額1,257,783千円となり、前年度に対し歳入決算額では45,917千円、3.5%の減、歳出決算額では46,913千円、3.6%の減となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支20,266千円の黒字、単年度収支996千円の黒字となっています。

次に、国民健康保険特別会計・直営診療勘定の歳入歳出決算額は、予算額45,923千円に対し、決算額32,841千円、歳出決算額24,302千円となり、前年度に対し、歳入決算額では14,179千円、76.0%の増、歳出決算額では8,846千円、57.2%の増となっています。主な要因は池地診療所改修事業費の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支8,539千円の黒字、繰越財源171千円を差し引いた実質収支8,368千円の黒字、単年度収支5,162千円の黒字となっています。

国民健康保険事業勘定								
項目 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F
	A	B	A-B	C		C-D	E	
5年度	1,278,049	1,257,783	20,266	0	0	20,266	996	
4年度	1,323,966	1,304,696	19,270	0	0	19,270	△ 4,150	
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F + G + H - I			
5年度	0	0	0		996			
4年度	0	0	0		△ 4,150			

国民健康保険直営診療勘定								
項目 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F
	A	B	A-B	C		C-D	E	
5年度	32,841	24,302	8,539	171	171	8,368	5,162	
4年度	18,662	15,456	3,206	0	0	3,206	1,725	
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F + G + H - I			
5年度	0	0	0		5,162			
4年度	0	0	0		1,725			

4) 介護保険特別会計

介護保険特別会計事業勘定の歳入歳出決算額は、予算額1,482,355千円に対し、歳入決算額1,441,152千円、歳出決算額1,384,935千円となり、前年度に対し、歳入決算額では54,489千円、3.9%の増、歳出決算額では111,288千円、8.7%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支56,217千円の黒字、単年度収支56,799千円の赤字となっています。

介護保険特別会計							
年 度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支 C-D E	単年度収支 F
			A-B	C			
5年度	1,441,152	1,384,935	56,217		0	56,217	△ 56,799
4年度	1,386,663	1,273,647	113,016		0	113,016	50,258
年 度	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支 F+G+H-I	
	G	H					
5年度	0	0			0	△ 56,799	
4年度	0	0			0	50,258	

5) 後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額135,204千円に対し、歳入決算額135,356千円、歳出決算額133,673千円となり、前年度に対し、歳入決算額では437千円、0.3%の減、歳出決算額では433千円、0.3%の減となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支1,683千円の黒字、単年度収支4千円の赤字となっています。

後期高齢者医療事業特別会計							
年 度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支 C-D E	単年度収支 F
			A-B	C			
5年度	135,356	133,673	1,683		0	1,683	△ 4
4年度	135,793	134,106	1,687		0	1,687	67
年 度	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支 F+G+H-I	
	G	H					
5年度	0	0			0	△ 4	
4年度	0	0			0	67	

6) 屠畜場事業特別会計

屠畜場事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額2,133千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の1,468千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では268千円、15.4%の減となっています。決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支すべて0円となっています。

屠畜場事業特別会計							
項目 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支		単年度収支
	A	B	A-B	C	D	C-D	E
5年度	1,468	1,468	0	0	0	0	0
4年度	1,736	1,736	0	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I		
5年度	0	0	0		0		
4年度	0	0	0		0		

7) 船舶交通事業特別会計

船舶交通事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額490,703千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の447,909千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では6,948千円、1.5%の減となっています。主な要因は修繕費・燃料費等に係る費用の減によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支すべて0円となっています。

船舶交通事業特別会計							
項目 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支		単年度収支
	A	B	A-B	C	D	C-D	E
5年度	447,909	447,909	0	0	0	0	0
4年度	454,857	454,857	0	0	0	0	△ 2,056
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I		
5年度	0	0	0		0		
4年度	0	0	0		△ 2,056		

8) 古仁屋港上屋事業特別会計

古仁屋港上屋事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額3,943千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の3,928千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では305千円、7.2%の減となっています。主な要因は上屋修繕費の減によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支すべて0円となっています。

古仁屋港上屋事業特別会計								
項目 年度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F
			A-B	C		C-D	E	
5年度	3,928	3,928	0	0	0	0	0	0
4年度	4,233	4,233	0	0	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支 F+G+H-I		
5年度	0	0			0	0		
4年度	0	0			0	0		

9) 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額63,045千円に対し、歳入決算額45,122千円、歳出決算額40,912千円となり、前年度に対し、歳入決算額では31,339千円、41.0%の減、歳出決算額では5,388千円、46.4%の減となっています。主な要因は、公営企業会計移行に伴う令和6年3月31日に行った打切り決算によるものです。

決算収支の状況は、形式収支4,210千円の黒字、繰越財源153千円を差し引いた実質収支4,057千円の黒字、単年度収支4,057千円の黒字となっています。

農業集落排水事業特別会計								
項目 年度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支		単年度収支 F
			A-B	C		C-D	E	
5年度	45,122	40,912	4,210	153	153	4,057	4,057	4,057
4年度	76,461	76,300	161	161	161	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額		I	実質単年度収支 F+G+H-I		
5年度	0	0			0	4,057		
4年度	0	0			0	0		

10) 簡易水道事業特別会計

簡易水道事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額344,838千円に対し、歳入決算額248,951千円、歳出決算額196,824千円となり、前年度に対し、歳入決算額では2,043千円、0.8%の増、歳出決算額では49,973千円、20.2%の減となっています。主な要因は、公営企業会計移行に伴う令和6年3月31日に行った打切り決算によるものです。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支52,127千円の黒字、単年度収支52,123千円の黒字となっています。

簡易水道事業特別会計						
年 度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差 引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支	単年度収支
	A	B	A-B	C	C-D	E
5年度	248,951	196,824	52,127	0	52,127	52,123
4年度	246,908	246,797	111	107	4	4
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額	I	実質単年度収支 F+G+H-I	
5年度	0	0	0	0	52,123	
4年度	0	0	0	0	4	

11) 水道事業会計

水道事業会計の収益的収支の決算額は、収入予算額297,101千円に対し決算額292,606千円、支出予算額263,502千円に対し決算額246,183千円で、差し引き46,423千円の当年度純利益を生じています。なお、損益計算書における当年度純利益は45,471千円となっておりますが、差額の952千円は消費税相当分であります。

また、当該純利益につきましては、地方公営企業法第32条第2項に基づく処分を行わず、未処分利益剰余金として翌年度に繰り越しています。

次に、資本的収支の決算額は、収入予算額42,401千円に対し決算額42,400千円、支出予算額132,575千円に対し決算額112,748千円となり、差し引き70,348千円の収入不足となっています。この不足額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,861千円及び過年度分損益勘定留保資金66,487千円で補填しています。

年 度	収益的収入	収益的支出	差 引	資本的収入	資本的支出	差 引
5年度	292,606	246,183	46,423	42,400	112,748	△ 70,348
4年度	292,557	258,958	33,599	7,135	94,724	△ 87,589

(3) 一般会計歳入の状況

歳入決算額は、調定額11,616,035千円に対し、収入済額11,540,678千円、収入率は99.4%（対前年度0.1%増）です。

調定額から収入済額と不納欠損額4,845千円（対前年度682千円減）を差し引いた収入未済額は70,512千円（対前年度1,255千円減）です。

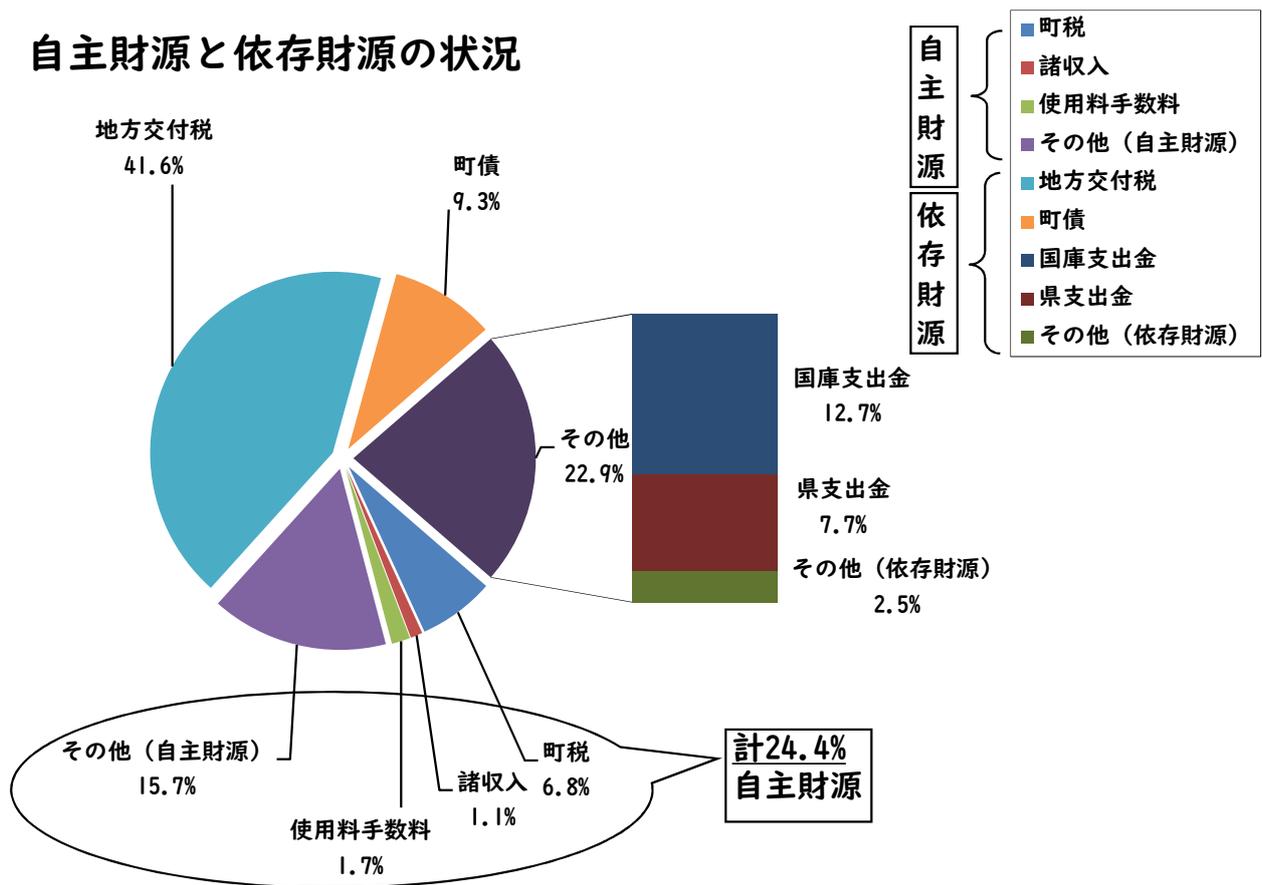
歳入決算額のうち自主財源額（町税や使用料・手数料、繰入・繰越金等）は2,908,949千円（対前年度63,828千円、2.2%増）です。依存財源額（国県支出金や地方交付税、町債等）は8,631,729千円（対前年度186,068千円、2.1%減）です。歳入決算額に対するの割合は自主財源が25.4%（対前年度0.9ポイント増）、依存財源が74.6%（対前年度0.9ポイント減）です。

（歳入決算目的別内訳）

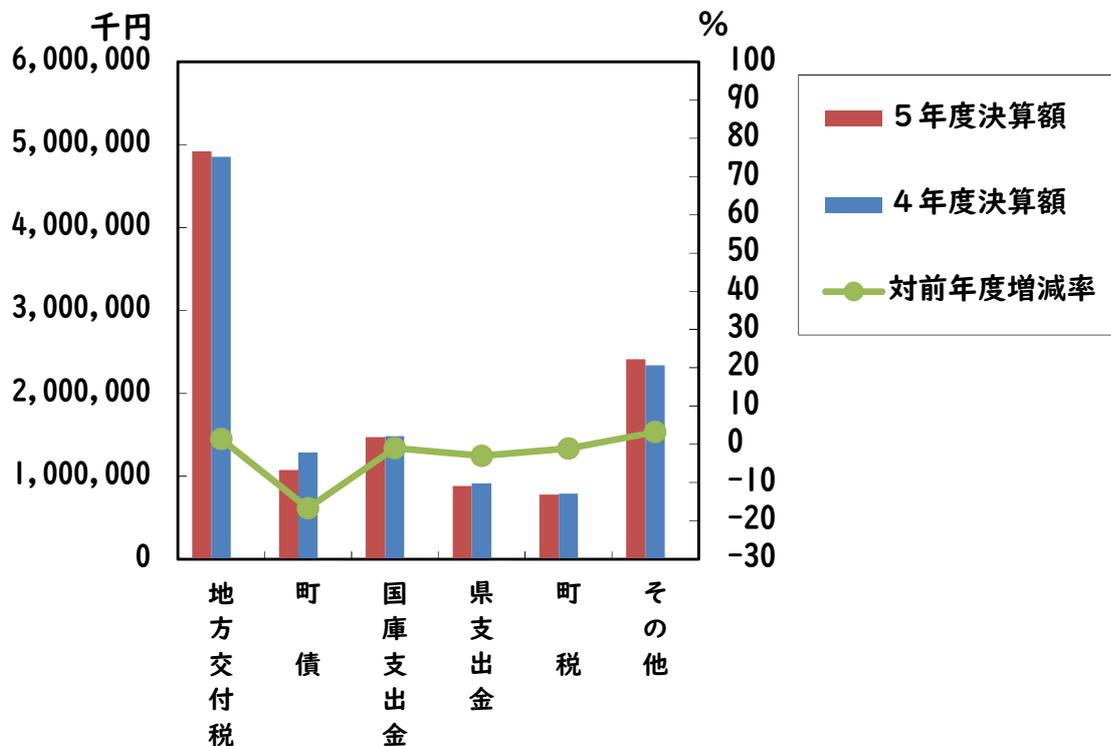
（単位：千円、%）

歳入区分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	D (A-B)	D/B×100
1 町 税	781,315	6.8	789,549	6.8	△ 8,234	△ 1.0
2 地 方 譲 与 税	49,782	0.4	49,087	0.4	695	1.4
3 利 子 割 交 付 金	240	0.0	214	0.0	26	12.1
4 配 当 割 交 付 金	2,840	0.0	2,120	0.0	720	34.0
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,503	0.0	2,457	0.0	1,046	42.6
6 法 人 事 業 税 交 付 金	12,987	0.1	11,233	0.1	1,754	15.6
7 地 方 消 費 税 交 付 金	210,354	1.8	212,704	1.8	△ 2,350	△ 1.1
8 環 境 性 能 割 交 付 金	3,257	0.0	2,199	0.0	1,058	48.1
9 地 方 特 例 交 付 金	1,594	0.0	1,688	0.0	△ 94	△ 5.6
10 地 方 交 付 税	4,918,201	42.6	4,850,207	41.6	67,994	1.4
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	741	0.0	790	0.0	△ 49	△ 6.2
12 分 担 金 及 び 負 担 金	20,992	0.2	22,729	0.2	△ 1,737	△ 7.6
13 使 用 料 及 び 手 数 料	192,604	1.7	186,640	1.6	5,964	3.2
14 国 庫 支 出 金	1,470,034	12.7	1,484,156	12.7	△ 14,122	△ 1.0
15 県 支 出 金	883,531	7.7	910,613	7.8	△ 27,082	△ 3.0
16 財 産 収 入	35,473	0.3	40,679	0.3	△ 5,206	△ 12.8
17 寄 付 金	177,967	1.5	118,386	1.0	59,581	50.3
18 繰 入 金	902,687	7.8	764,386	6.6	138,301	18.1
19 繰 越 金	676,576	5.9	795,945	6.8	△ 119,369	△ 15.0
20 諸 収 入	121,335	1.2	126,807	1.3	△ 5,472	△ 4.3
21 町 債	1,074,665	9.3	1,290,329	11.1	△ 215,664	△ 16.7
歳 入 合 計	11,540,678	100.0	11,662,918	100.1	△ 122,240	△ 1.0

自主財源と依存財源の状況



令和5年度歳入決算対前年度比較



(4) 一般会計歳出の状況

歳出決算額は、予算額12,770,387千円に対し、支出済額は10,646,496千円、支出率は83.4%です。

予算額から支出済額と翌年度繰越額1,513,919千円（対前年度736,543千円増）を差し引いた不用額は609,972千円です。

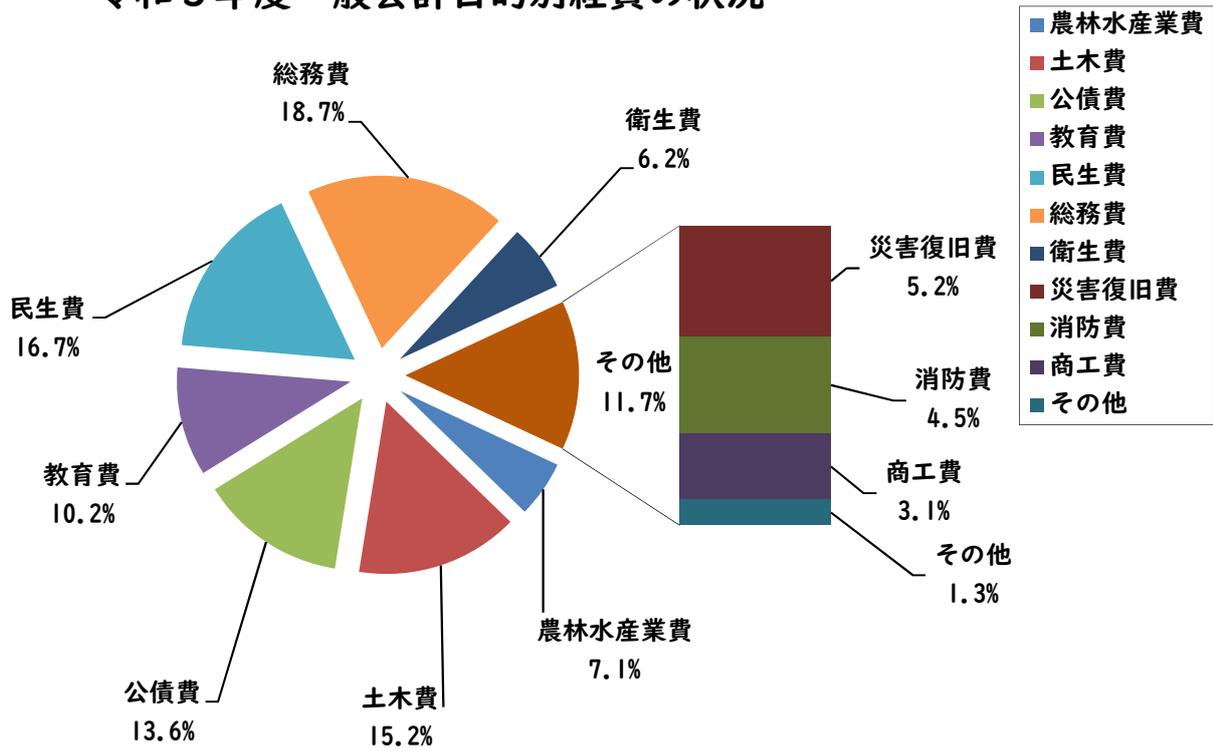
歳出決算額のうち義務的経費（人件費、扶助費、公債費）は3,960,470千円（対前年度41,607千円、1.1%増）、投資的経費（普通建設事業費、災害復旧事業費）は2,676,900千円（対前年度35,174千円、1.3%増）、その他（物件費、補助費等、繰出金など）は4,009,126千円（対前年度416,627千円、9.4%減）です。

（歳出決算目的別内訳）

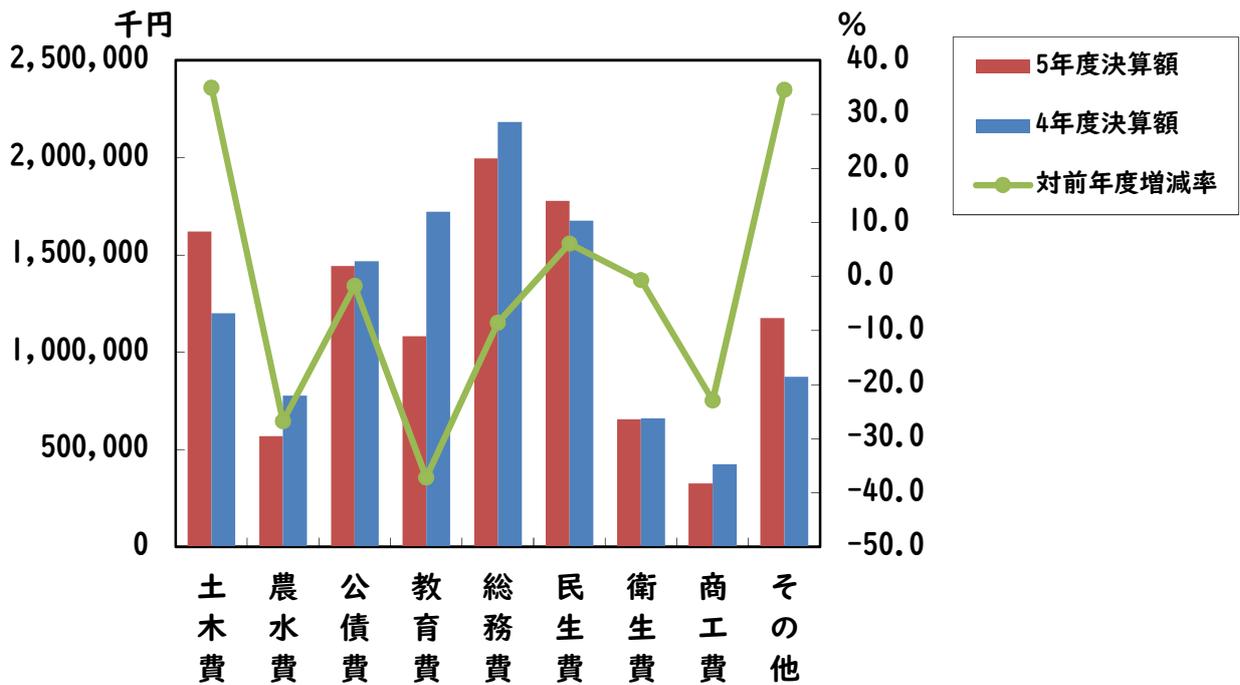
（単位：千円、%）

歳 出 区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	D (A-B)	D/B×100
1 議 会 費	84,629	0.8	90,467	0.8	△ 5,838	△ 6.5
2 総 務 費	1,996,025	18.7	2,183,359	19.9	△ 187,334	△ 8.6
3 民 生 費	1,778,956	16.7	1,676,876	15.3	102,080	6.1
4 衛 生 費	655,639	6.2	659,897	6.0	△ 4,258	△ 0.6
5 労 働 費	14,271	0.1	14,134	0.1	137	1.0
6 農 林 水 産 業 費	569,373	5.3	777,840	7.0	△ 208,467	△ 26.8
7 商 工 費	327,087	3.1	424,346	3.9	△ 97,259	△ 22.9
8 土 木 費	1,619,278	15.2	1,199,910	10.9	419,368	34.9
9 消 防 費	479,563	4.5	688,236	6.3	△ 208,673	△ 30.3
10 教 育 費	1,081,871	10.2	1,721,959	15.7	△ 640,088	△ 37.2
11 災 害 復 旧 費	556,384	5.2	24,133	0.2	532,251	2205.5
12 公 債 費	1,443,289	13.6	1,468,856	13.4	△ 25,567	△ 1.7
13 諸 支 出 金	40,131	0.3	56,329	0.5	△ 16,198	△ 28.8
14 予 備 費						
歳 出 合 計	10,646,496	99.9	10,986,342	100.0	△ 339,846	△ 3.1

令和5年度一般会計目的別経費の状況



令和5年度歳出決算対前年度比較



(5) 町債の状況

入済額は1,074,665千円（対前年度215,664千円、16.7%減）。
減額の主な要因は、前年度実施の給食センター建替事業債差額です。

町債の借り入れ、償還、現在高の状況 (単位：千円)

会計別	令和4年度末 現在高 A	令和5年度 発行額 B	令和5年度 償還額 C	令和5年度末 現在高 A+B-C
(一般会計)	8,506,226	1,074,665	1,427,686	8,153,205
(特別会計)	1,700,689	157,100	109,713	1,118,746
巡回診療	39,224		15,026	24,198
国保直診	0	9,700	0	9,700
船舶	342,099	31,700	48,762	325,037
上屋	24,744		3,508	21,236
農業集落排水	94,090	2,900	10,533	86,457
簡易水道 (上水会計統合分)	571,202 629,330	112,800	31,884	652,118
合計	10,206,915	1,231,765	1,537,399	9,271,951

上水道 (簡水会計統合分)	551,359	42,400	37,615 32,313	556,144 597,016
------------------	---------	--------	------------------	--------------------

2 令和6年度上半期財政運営のあらまし

令和6年度の補正予算を中心に上半期の財政運営状況を説明します。

(1) 予算の規模（繰越明許費は除く）

各会計の補正状況

(単位：千円)

会計別	令和6年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
(一般会計)	9,592,790	1,116,344	10,709,134	73.8
(特別会計)	3,660,502	145,684	3,806,186	26.2
巡回診療	265,489	5,259	270,748	1.9
国保事業	1,313,023	38,064	1,351,087	9.3
国保直診	19,044	7,826	26,870	0.2
介護保険	1,303,843	61,434	1,365,277	9.4
後期高齢	135,040	13,467	148,507	1.0
屠畜場	2,133	0	2,133	0.0
船舶	618,013	19,334	637,347	4.4
上屋	3,917	300	4,217	0.0
合計	13,253,292	1,262,028	14,515,320	100.0

企業会計別		令和6年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	現計予算 A+B
上水道事業	収益的収入	298,197	0	298,197
	収益的支出	274,171	0	274,171
	資本的収入	128,001	0	128,001
	資本的支出	214,904	0	214,904
簡易水道事業	収益的収入	152,427	0	152,427
	収益的支出	142,354	513	142,867
	資本的収入	211,410	49,400	260,810
	資本的支出	256,927	46,000	302,927
農業集落 排水事業	収益的収入	54,930	0	54,930
	収益的支出	52,810	△ 307	52,503
	資本的収入	21,600	0	21,600
	資本的支出	30,796	0	30,796

一般会計予算款別補正状況
(歳入)

(単位：千円、%)

会計別	令和6年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
町 税	783,573	0	783,573	7.3
地 方 譲 与 税	48,035	0	48,035	0.4
利 子 割 交 付 金	214	0	214	0.0
配 当 割 交 付 金	2,120	0	2,120	0.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,457	0	2,457	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	12,839	0	12,839	0.1
地 方 消 費 税 交 付 金	194,608	0	194,608	1.8
環 境 性 能 割 交 付 金	2,199	0	2,199	0.0
地 方 特 例 交 付 金	1,594	0	1,594	0.0
地 方 交 付 税	4,500,000	0	4,500,000	42.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	800	0	800	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	22,933	0	22,933	0.2
使 用 料 及 び 手 数 料	201,993	0	201,993	1.9
国 庫 支 出 金	917,525	96,411	1,013,936	9.5
県 支 出 金	884,664	127,382	1,012,046	9.5
財 産 収 入	33,372	0	33,372	0.3
寄 付 金	123,001	550	123,551	1.2
繰 入 金	663,020	72,456	735,476	6.9
繰 越 金	1	705,425	705,426	6.6
諸 収 入	133,877	21,920	155,797	1.5
町 債	1,063,965	92,200	1,156,165	10.8
合 計	9,592,790	1,116,344	10,709,134	100.0

(歳出)

(単位：千円、%)

会計別	令和6年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
議 会 費	87,415	1,648	89,063	0.8
総 務 費	1,433,208	778,326	2,211,534	20.7
民 生 費	1,576,945	85,603	1,662,548	15.5
衛 生 費	584,369	21,939	606,308	5.7
労 働 費	16,111	△ 2,067	14,044	0.1
農 林 水 産 業 費	683,367	23,321	706,688	6.6
商 工 費	295,463	25,420	320,883	3.0
土 木 費	1,788,070	87,738	1,875,808	17.5
消 防 費	355,200	9,378	364,578	3.4
教 育 費	1,138,961	53,050	1,192,011	11.1
災 害 復 旧 費	116,430	19,918	136,348	1.3
公 債 費	1,488,766	3,743	1,492,509	13.9
諸 支 出 金	8,485	8,327	16,812	0.2
予 備 費	20,000	0	20,000	0.2
合 計	9,592,790	1,116,344	10,709,134	100.0

(2) 予算の執行状況

令和6年度の上半期（4月1日～9月30日）までの各会計予算の収入及び支出状況は以下のとおりです。（繰越明許費は除く）

各会計予算の執行状況（令和6年9月30日現在）（単位：千円、%）

会計別	歳 入			歳 出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率
（一般会計）	10,709,134	5,270,811	49.2	10,709,134	4,458,953	41.6
（特別会計）	3,806,186	1,302,549	34.2	3,806,186	1,428,283	37.5
巡回診療	270,748	49,762	18.4	270,748	91,953	34.0
国保事業	1,351,087	568,040	42.0	1,351,087	515,412	38.1
国保直診	26,870	9,789	36.4	26,870	7,793	29.0
介護保険	1,365,277	595,404	43.6	1,365,277	525,859	38.5
後期高齢	148,507	33,394	22.5	148,507	33,759	22.7
屠畜場	2,133	164	7.7	2,133	1,063	49.8
船舶	637,347	45,417	7.1	637,347	250,101	39.2
上屋	4,217	579	13.7	4,217	2,343	55.6
合計	14,515,320	6,573,360	45.3	14,515,320	5,887,236	40.6

（単位：千円、%）

企業会計別		収 入			支 出		
		予算現額	執行済額	執行率	予算現額	執行済額	執行率
上水道事業	収益的	298,197	114,589	38.4	274,171	61,282	22.4
	資本的	128,001	0	0.0	214,904	34,923	16.3
簡易水道事業	収益的	152,427	41,535	27.2	142,867	23,577	16.5
	資本的	260,810	50	0.0	302,927	272,012	89.8
農業集落排水事業	収益的	54,930	18,620	33.9	52,503	9,271	17.7
	資本的	21,600	0	0.0	30,796	5,883	19.1

令和6年度一般会計の上半期の款別執行状況は次のとおりです。（繰越明許費は除く）

一般会計予算款別執行状況（歳入）（単位：千円、％）

科 目	予算現額	収入済額	収入率
町 税	783,573	421,280	53.8
地 方 譲 与 税	48,035	11,784	24.5
利 子 割 交 付 金	214	104	48.6
配 当 割 交 付 金	2,120	563	26.6
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,457	0	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	12,839	8,606	67.0
地 方 消 費 税 交 付 金	194,608	119,589	61.5
環 境 性 能 割 交 付 金	2,199	1,433	65.2
地 方 特 例 交 付 金	1,594	31,294	1963.2
地 方 交 付 税	4,500,000	3,404,565	75.7
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	800	334	41.8
分 担 金 及 び 負 担 金	22,933	6,669	29.1
使 用 料 及 び 手 数 料	201,993	78,489	38.9
国 庫 支 出 金	1,013,936	113,767	11.2
県 支 出 金	1,012,046	74,196	7.3
財 産 収 入	33,372	10,996	32.9
寄 付 金	123,551	47,513	38.5
繰 入 金	735,476	0	0.0
繰 越 金	705,426	894,182	126.8
諸 収 入	155,797	39,346	25.3
町 債	1,156,165	6,100	0.5
歳 入 合 計	10,709,134	5,270,810	49.2

一般会計予算款別執行状況（歳出）（単位：千円、％）

科 目	予算現額	支出済額	支出率
議 会 費	89,063	44,512	50.0
総 務 費	2,211,534	1,289,618	58.3
民 生 費	1,662,548	537,681	32.3
衛 生 費	606,308	232,689	38.4
労 働 費	14,044	6,897	49.1
農 林 水 産 業 費	706,688	183,592	26.0
商 工 費	320,883	190,197	59.3
土 木 費	1,875,808	329,940	17.6
消 防 費	364,578	168,423	46.2
教 育 費	1,192,011	595,712	50.0
災 害 復 旧 費	136,348	115,121	84.4
公 債 費	1,492,509	764,572	51.2
諸 支 出 金	16,812	0	0.0
予 備 費	20,000	0	0.0
歳 出 合 計	10,709,134	4,458,954	41.6

3 町有財産の状況

町有財産には公有財産、物品、債権及び基金が含まれますが、これらの町有財産の管理については条例や規則によってそれぞれの管理がなされています。その概要は以下のとおりです。

【一般会計】

i) 公有財産

(1) 行政財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物
本 庁 舎	2,771.76	4,315.83
その他の 行政機関	消 防 庁 舎	1,779.57
	その他の施設	89.87
公共用 財産	学 校	40,797.00
	公 営 住 宅	37,754.85
	公 園	325.72
	その他の施設	35,998.08
計	598,203.62	121,060.92

(2) 普通財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

建 物		2,422.55
土 地	宅 地	30,372.03
	田	3,480.00
	畑	17,447.19
	原 野	4,543,413.82
	山 林	6,377,237.53
	雑種地	83,167.21
	墓 地	78,817.90
	保安林	754,582.75
計	11,890,940.98	

林 野	11,675,234.10
-----	---------------

(原野＋山林＋保安林)

② 有価証券 (単位：千円)

区 分	現 在 高
株 券	14,140

③ 出資による権利 (単位：千円)

区 分	現 在 高
出資証券	311,063

ii) 物 品

区 分	台 数
普 通 乘 用	20
普 通 貨 物	6
小 型 乘 用	7
小 型 貨 物	9
消 防 車	15
特 殊 用 途 車	9
大 型 特 殊 車	2
小 型 特 殊 車	17
軽 (四 輪 貨 物)	36
軽 (四 輪 乘 用)	15
船 舶	3
原 付	2
合 計	141

iii) 基 金

(単位：千円)

区 分	現 在 高
財 政 調 整 基 金	預 金 現 金 1,344,247
地 方 債 管 理 基 金	預 金 現 金 216,309
高 額 医 療 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 2,774
	債 権 0
奨 学 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 15,750
	債 権 25,764
肉 用 牛 導 入 基 金	預 金 現 金 4,941
	物 品 38,582
地 域 振 興 基 金	預 金 現 金 3,922
地 域 福 祉 基 金	預 金 現 金 955
ふ る さ と 水 と 土 保 全 基 金	預 金 現 金 10,000
青 少 年 育 成 基 金	預 金 現 金 1,894
公 共 施 設 維 持 管 理 基 金	預 金 現 金 1,380,860
土 地 開 発 基 金	預 金 現 金 27,591
	不 動 産 0
大 学 入 学 一 時 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 15,191
	債 権 8,550
ふ る さ と 応 援 基 金	預 金 現 金 120,000
企 業 版 ふ る さ と 納 税 基 金	預 金 現 金 23,410
古 仁 屋 高 等 学 校 給 付 型 奨 学 金 基 金	預 金 現 金 15,668
特 別 産 業 振 興 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 10,914
特 別 水 産 対 策 基 金	預 金 現 金 10,000
特 別 肉 用 牛 導 入 基 金	預 金 現 金 8,257
	物 品 1,750
酒 造 用 含 み つ 糖 生 産 対 策 補 給 基 金	預 金 現 金 2,439
災 害 対 策 準 備 基 金	預 金 現 金 1,711
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	預 金 現 金 8,833
計	3,300,312

【特別会計】

i) 公有財産

(1) 公有財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物
巡回診療施設会計	1,974.63	1,839.21
国民健康保険会計	601.01	119.56
屠畜場事業会計	0.00	538.99
船舶交通事業会計	1,431.23	383.72
古仁屋港上屋事業会計	0.00	161.50
農業集落排水事業会計	915.25	361.80
簡易水道事業会計	13,907.00	221.30
計	18,829.12	3,626.08

② 動 産

区 分	現 在 高
船舶交通事業会計	2隻(284.00ト)

(2) 行政財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物
巡回診療施設会計	1,974.63	1,839.21
国民健康保険会計	601.01	119.56
屠畜場事業会計	0.00	538.99
船舶交通事業会計	1,431.23	383.72
古仁屋港上屋事業会計	0.00	161.50
農業集落排水事業会計	915.25	361.80
簡易水道事業会計	13,907.00	221.30
計	18,829.12	3,626.08

ii) 物 品

区 分	現 在 高
巡回診療会計	レントゲン・CT 2台

iii) 基 金

(単位：千円)

区 分	現 在 高
国民健康保険基金	38,004
船舶建造基金	4,780
介護給付費準備基金	238,644
計	281,428